

C O N T E N T S

3. 「ハイレゾ」の位置づけと「定義」・導入の背景とプロモーション (解説編) 校條 亮治
19. 「ハイレゾ講座」報告 高松 重治
27. オーディオ協会の測定用アナログディスク AD-1 穴澤 健明
- 【特集：ポータブルデジタルレコーダー】
33. オリンパス リニア PCM レコーダー LS シリーズ 木村 圭之介
37. 超高音質ハンディレコーダ MR-2 と AudioGate 永木 道子
44. "録る"も"聴く"もハイレゾで ソニー IC レコーダー/PCM レコーダー 橋本 高明、熊野 真紀
51. タスカムのハンディレコーダへの取り組み 福島 弘基
56. 「手軽に高音質録音」を可能に・音楽用途に最適なヤマハリニア PCM レコーダー PR7 山下 真梨子
- 【連載 『試聴室探訪記』 第 25 回】 谷口 ともり・森 芳久
60. ～谷口ともり、魅惑のパノラマ写真の世界～  
“ing ヴィンテージオーディオ博物館”訪問
- 【JAS インフォメーション】
64. 「オーディオ・ホームシアター展」(音展) 開催
66. 平成 26 年度 9 月度理事会報告

9 月号をお届けするにあたって

8 月の広島の水害、直近の御嶽山の噴火と大きな災害が続きました。被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。秋めいてまいりましたが、今月号では先ず「ハイレゾ」について報告させていただきます。JAS ではオーディオ活性化の重要な要素としてこのテーマに積極的に取り組むことを決めており、本号で「ハイレゾ」の意味や活動等について幅広くまとめました。また、音のサロン委員会が「PC オーディオ講座」に続いて開催している「ハイレゾ講座」について前委員長の高松氏に寄稿いただきました。併せてお読みいただきハイレゾオーディオへの理解を深めていただければ幸いです。最近、アナログレコードへの関心が改めて高まっておりますが、かつて JAS で作った測定用ディスクが再生産されました。このディスクの詳しい内容紹介を穴澤氏に寄稿いただきました。

特集は「ポータブルデジタルレコーダー」を取上げました。テープレコーダーの時代に比べて驚くほど高性能な小型デジタル録音機が次々と登場しており、ハイレゾ録音が行える機器も増えてきました。機器の進歩に伴い高音質録音への関心もますます顕著になっていますが、実際に優れた機種を展開している、オリンパス、コルグ、ソニー、ティアック、ヤマハの各社より、開発動向や最新機種の紹介について寄稿いただきました。試聴室探訪記では、7 月号に引き続いて ing コーポレーションを訪れ、最近完成した「ヴィンテージオーディオ博物館」を取材させていただきました。長年に亘って集められ愛用された数多くの名機をご覧くださいませ。

例年通り 10 月 17 日より「オーディオ・ホームシアター展 (音展)」を開催いたします。本号でも取上げました「ハイレゾ」をテーマに、盛り沢山のイベントを企画しておりますのでぜひご覧くださいませ。

☆☆☆ 編集委員 ☆☆☆

(委員長) 君塚 雅憲 (東京藝術大学)

(委員) 穴澤 健明・稲生 眞 ((株) 永田音響設計)・大久保 洋幸 (日本放送協会)

高松 重治 (アキュフェーズ (株))・春井 正徳 (パナソニック (株))・森 芳久・八重口 能孝 (パイオニア (株))

山崎 芳男 (早稲田大学)・米田 晋 ((株) ディーアンドエムホールディングス)